



# ふるさと副業フォーラム2023

## in 男鹿・潟上・南秋



リクルートサンカクグループの古賀氏による事例紹介



佐藤マネージャーによる県内企業の外部人材使用状況の報告

2月2日、潟上市市民センターにて、秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点主催の「ふるさと副業フォーラム2023 in 男鹿・潟上・南秋」が開催された。「ふるさと副業」とは、地方企業と都市部のビジネスパーソンを繋ぐ新たなマッチングの形。

このフォーラムは、県内中小企業の経営者を対象に、副業、兼業など多様な人材や働き方の活用方法を提示することで、新たな人材確保を学ぶことを目的とし、第一部では、秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点による県内企業の外部人材活用状況の報告と、株式会社リクルートサンカクグループの古賀敏幹氏によるふるさと副業の活用の紹介。第二部では、実際に県内でふるさと副業人材を採用した企業によるトークセッションが行われた。

この日は、会場とオンライン合わせて約100名が参加。多数の質疑も寄せられる充実の内容となった。

### 『私たちは「ふるさと副業」で経営課題の解決やビジョン実現に向けて取り組んでいます』



代表取締役 武藤 聖英 氏

株式会社新日本ハーベスト

自社生産している特別栽培米などの商品の販路開拓を図るべく、副業人材を募集した。7名の応募の中から、面談の段階から具体的な提案を示した1名を採用。商社、大手デパート、ホテルなどとの繋がりを持っている方で「この採用により、関東の拠点ができたような充実があった」などと語った。



代表取締役 渡邊 益光 氏

キャッスルファイブアートの株式会社

バッグ、革製品を製造、販売している同社では、マーケティング、ブランディングなど、自社の弱い部分の強化を目指し1名を採用。結果、SNSを活用しHPへの流入がスムーズになり、売り上げも伸びている。6ヶ月間の契約は満了となったもののさらなる課題解決に向けて継続契約をしているという。



代表取締役社長 佐藤 宗樹 氏

株式会社ホクシンエレクトロニクス

半導体、電気部品などを製造している同社では、社内のデジタル化のために1名を採用。「新規社員を雇用しスキルを生かした仕事を常時与えることは難しいが、ふるさと副業ではある程度の期間のみの雇用が可能となるため負担が少ないことも魅力。効率化が叶い、充実している」などと語った。

## 参加者の声

弊社では、新しい物流フローの構築に向けて12月にふるさと副業に着手しています。

ふるさと副業は、これまでのような長期的な雇用をベースとした業務へのかかわり方とは異なり、短期間ながら効率的に、知見を有する方にアドバイスいただけるという非常に優れた方法だと思います。実際に取り組んでみて、副業・兼業のイメージはがらりと変わりました。本日は、更なる活用に向けて他社の事例等を参考にしたいと思い参加しました。



Tianma Japan 株式会社  
駒野谷 裕 さん